

7月号

# いっしん

第318号

平成23年(2011年)

十分じゅうぶんに  
神かみのみ徳とくと  
うけむには  
ままよの心こころ  
出だすが肝かん要よう  
安武松太郎やすぶしょうたろう御歌みうた

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市加治木町朝日町130 発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895  
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp ホームページ http://www.7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki



## 加治木教会 布教六十年記念大祭

平成23年 5月 29日(日)

五月二十九日(日)、加治木教会では、天地金乃神御大祭・東日本大震災復興祈願祭並びに『布教六十年記念大祭』が、甘木親教会 安武親先生ご祭主のもと仕えられました。

一・二日前から、天気予報では「鹿児島直撃」との予報の中、金光様・甘木親教会親先生のお祈りを賜り、ご祭典一時間前には、雨風がすっかりなくなり、滞ることなく『布教六十年記念大祭』をおかけ蒙らせていただきました。

心配は神にまかせて

ひとすじに祈り祈りて

みかげかがふれ

(安武松太郎師 御歌)

このみ歌をしみじみと感じる記念祭となりました。まだまだ、自分で心配しているところがありました。台風も天地の大切な働きのひとつ、「海の上を空高くお吹きいただきますように」と願うことを教えられています。お礼を申し、任せ継り、祈り切っていくことを、改めて肝に銘じさせていただきました。

(教会長)

加治木教会布教60年記念大祭  
.....P1~5

第2回 信徒部研修会.....P6  
お知らせ...P7 教会行事...P8

五月二十七日、記念祭前々日、季節前倒し梅雨入り前の台風二号は、沖縄島の南を北上していました。二十八日夜、隣接・関係の教会や親類から「高齢の方が参拝をやめられる…」、「乳児同伴なので失礼します」、仕出し屋さんからは「明日は予定の通りされるのですか?」との確認、そんな電話が次々とありました。



この日は、けっきょく天気予報はまったく外れて、朝になってお祭の準備が進むにつれ、台風の暴風対応の御用体勢はまったく意味のないものになってしまいました。以前から決めていました予定通りの記念祭御用となって行きました。

心配を神様に預けきればいいのですが、不徳はすぐに心配となって現れ、二十八日午後から降り続く雨音で夜中に目が覚めテレビの台風進路予想図を見ては、表の記念祭用看板が暴風で飛ばされてしまうのは午前六時かな七時かな?... とつのである。空が明るくなる頃、雨は降っていないものの風は強くないままでした。テレビをつけると大隅半島沖を北東方面に進みかけていました。大隅半島沖、九州東海上を通れば、大隅半島の山々に風をさえぎられるのか、このコースならば風はけっこう弱まります。一縷(いちる)の望みが持ててきました。

朝早くからから、記念祭の準備が進められ、午前九時頃はまだお湿りが続いています。しかし風は弱まっており、それだけでもありがたいと感じていました。外では下足箱から玄関まで、雨に打たれて濡れずにすむよう、短時間で見事にブルーシートで雨よけが作られました。雨の中、駐車場への誘導も始めようとしていました。





教会内では、信奉者のみなさんにより、玉串、御用奉仕者の昼食、参拝者のお茶などの準備が進められました。お湿りの中にも、真心と祈りを込めて、御用が進められました。



玄関前の向かいの車庫をお借りして、受付が設置されました。この時刻は、まだ雨が降っていました。午前十時を過ぎた頃から雨が上がってきました。いったい台風の雨

風はどこに行ってしまったのかと思わされました。駐車場への車の誘導も、雨具の必要がなくなってきました。遠路を参拝して来られる方々が到着される頃には、すっかり雨が上がってしまい、予想外でした。ご案内係、駐車場誘導係、写真係それぞれ御用におかげを蒙られました。



すっかり雨が上がり、参拝者はお広前と上がっていかれました。お広前には参拝者でいっぱいになりました。外はとうとう晴れ間さえ差してきました。前夜までの台風直撃予報はどうなったのかと思わされるほどでした。

心配する心を神様に預けきれずに心配していた台風はどこかへ去ってしまいました。

そのような中に、ご祭典は始まりました。甘木親教会 親先生、ご祭主のもと肅々とご祭事が仕えられました。ご祭典が始まってからも、いろいろな自身の不手際(ふてぎわ)に気づきました。もうご祭典は始まっており、誰かに指示することも自分で動くこともできません。シタバタするわけにはいきません。しかし、それでもいるんことが信奉者それぞれ、の祈りと真心で調ったことばかりでした。あれもこれも、皆さんが心を配り取り計らい御用におかげを頂いてくださいました。

ほんとうに、我が力でできているのではない、金光様・親教会親先生・

霊様方・信奉者みなさんのお祈りがあつて、おかげを蒙つて記念祭のご祭典を仕えることができて、感じさせられました。



心配する心・焦る心は必要なく、祈る心・お任せする心・心配を神様に預け切る心の大切さを感じる記念祭となりました。

ご祭典では、ご祭主の祭詞奏上も、参拝者の玉串奉奠なども肅々と取り運ばれました。

甘木親教会親先生の、お祈りのもつたご教話を拝聴させていただきました。ご教話の終盤から、炊事場の方ではお直会の準備にあわただしくなってきました。



このたびの記念祭のお直会場は、狭いながらも教会内でさせていただくことになりました。準備不足・打ち合わせ不足がたくさんあったものの、若い皆さんが手ぎわよく多くの参拝者の皆さんをお直会の席にご案内してくれました。いざというときの若い人の発想や気転が、尊い働きとなりました。

お直会は、飛び入りでハーモニカをご披露して下さる方があり、日ごろから稽古を重ねた舞踊のご披露もあり、少年少女会で練習しているバンド演奏もありました。







加治木町でしか踊られない「加治木音頭」や、鹿児島県のもっとも有名な民謡「おはら節」を皆で踊りました。

教会それぞれにきめられている習慣があり、加治木教会はこれまで極力ご神前で直会宴の踊りをしないことになっていましたが、親奥様のたつてのお願いで、ご神前の畳の上に敷物をしてから、その上で踊らせていただきました。



青年会による「おいしく食べよう」というダンスを少し練習していたのですが、練習不足のため自信がもてません！という事で残念ながら披露は持ち越しとなりました。

最後は、声楽家でもある馬渡先生がコーラス「赤とんぼ」をご披露され、万歳三唱をして下さりお直会は終わりとなりました。

甘木親教会親先生ありがとうございました。

(教会長)



# 第二回 信徒部研修会

六月十九日(日)、一〇〇日前に新幹線が全線開通した鹿児島中央駅を見下ろす、鹿児島市キャンセビル(ダイエー中央駅前店)7階の勤労者交流センター会議室において、鹿児島地方教会連合会 第二回 信徒部研修会」が開かれました。

講師は、大口教会 入来田 覚 さんでした。七一才とされる入来田さんは、入信までのできごと、入信の動機、入信してからのできごと、現在の信心生活の日課、これからの私、ということについてドラマチックで数奇な人生体験をお話しになられました。特に終戦直後お母様に手を引かれて朝鮮半島から命からがら引き揚げて来られたお話しは驚かされ、また入来田さんを導かれた熱心なお義母様の信心姿勢には見習わされる思いがしました。

講話の後、質疑・応答があり、「感

動しました」「びっくりしました」などの声が多く聞かれました。加治木教会からも三名が参加させていただきました。

来田 覚 さんは大口教会で信徒総代ですが、連合会信徒部の会長の御用にあたり、今年九月十一日(日)に開かれる、全国信徒会 西南ブロック 信心研修会」に向けて、責任を持つて熱心に企画・準備の御用に当たっておられます。「全国信徒会 西南ブロック 信心研修会」の企画・準備を検討する実行委員会は七月三日(日)にも開かれますが、すでに九回目的実行委員会となります。



**東日本大震災  
「復興支援団」  
参加者募集中!**

詳しくは教会まで。

**あしあと** 加治木教会行事記録

6月

- 1(水) 報徳月例祭 10時半
- 3(金) 親教会 記念祭御礼参拝
- 5(日) 典楽練習会(上荒田教会) 13時
- 9(木) 斎掃御用 10時
- 10(金) 斎掃御用 10時半
- 併せて 布教記念祭
- 12(日) 御本部教団独立記念祭選擇
- 16(木) 17(金) 教区教会長教師研修会
- 19(日) 連(連)信徒部研修会 勸交流セミナー 10時
- 21(火) 斎掃御用 10時
- 22(水) 月例祭 共励会 13時半
- 24(金) 青年会 20時
- 29(水) 斎掃御用 10時
- 30(木) 上半期感謝祭 10時半

少年少女全国大会に向け7月末まで

# まごころ運動

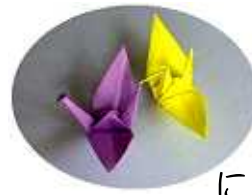
に取り組みましょう。

平和の折りづる

※古切手・古カード

えんぴつ(新)

を集めます。



▼換金後、海外の恵まれない子どもたちへ送られます。

使用済み切手収集についての

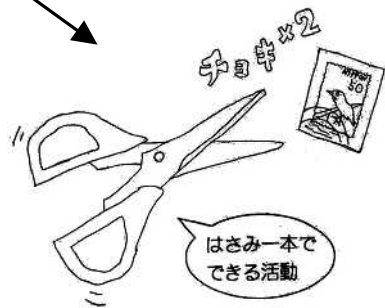
「お願い」

\*切手ははがさないで、以下の要領で切り取ってください。

\*切手の周囲を5mm程度あけて切り取ってください。

\*枚数を明記してお届けください。

\*外国切手や台紙からはがした切手がある場合は別にしてお届けください。



使用済み切手の収集は少年少女全国大会「まごころ運動」の取り組みのひとつです。

※教会行事予定表やお知らせなどのQRコードです。ご利用下さい。

行事予定表

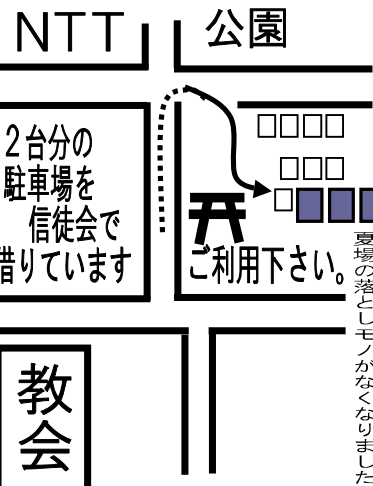
教会ブログ  
「あしあと」



## 七月の七霊神様のお五日

- 川畑祐義 之霊神 (7日) 平成17年
- 中野 繁 之霊神 (9日) 昭和54年
- 大山ちあき之霊神 (12日) 平成13年
- 村上淑子 之霊神 (13日) 昭和52年
- 福山悦子 之霊神 (13日) 平成2年
- 津上甚次郎之霊神 (18日) 昭和31年
- 金竹重利 之霊神 (19日) 昭和60年
- 山本豊子 之霊神 (19日) 昭和3年
- 上田入平 之霊神 (19日) 平成21年
- 福元三次郎 之霊神 (20日) 昭和33年
- 須藤禮子 之霊神 (22日) 平成18年
- 平地政男 之霊神 (25日) 昭和21年
- 前田ツネ 之霊神 (27日) 昭和60年

立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。



木の下でなくなりましたので夏場の落としモノがなくなりました。

七月十七日(日)

甘木親教会

祈願祭 参拝

出発 午前七時半 帰着 午後七時頃

七月三十一日(日) 十一時より

加治木教会 前日御用奉仕

祈願祭 奉行

※祭典後、教話。

八月七日(土)〜九日(月)

少年少女全国大会 参拝

出発 七日午後九時 帰着 九日午後七時半頃  
大人 一、九〇〇〇円 中高生 一、六〇〇〇円  
旅費 小人 一、二〇〇〇円 幼児 五〇〇〇円

鹿児島地方教会連合会

ひつとべバンド

みんなで参加しましょう！  
※月一回程度、練習日随時連絡。

教会行事

7月

- 1(金) 報徳月例祭 10時半
- 3(日) 連合会実行委員会
- 7(木) 連合会教師婦人部会
- 9(土) 斎掃御用 10時
- 10(日) 生神金光 月例祭 10時半  
大神様
- 13(水) 若婦人会 13時半
- 16(土) 甘木親教会 教師研修会
- 17(日) 甘木親教会 祈願祭
- 21(木) 斎掃御用 10時
- 22(金) 月例祭 13時半
- 青年会 20時
- 24(日) 多良木教会祈願祭
- 28(火) 鹿児島地連 教師会
- 30(土) 御用奉仕
- 31(日) 加治木教会祈願祭 11時

少年少女会 青年会 若婦人会は、都合により日程を変更することがあります。随時連絡します。でお気をこげ下さい。

8月

- 1(月) 報徳月例祭 10時半
- 3(水) 甘木親教会参拝日
- 6(土) (少年少女全国大会 出発)
- 7(日) 少年少女全国大会
- 8(月) (少年少女全国大会 帰着)
- 9(火) 斎掃御用 10時
- 10(水) 生神金光 月例祭 10時半  
大神様
- 19(金) 20(土) 甘木 婦人教師会
- 21(日) 斎掃御用 10時
- 22(月) 月例祭・共励会 13時半
- 青年会 20時
- 29(月) 30(火) 教区会議
- 31(水) 斎掃御用 10時
- 若婦人会 13時半 (未定)
- なさふキャンブ (2泊3日)

少年少女会連合本部で「東日本大震災」復興支援奉仕者募集中。五月〜七月。一期十日ほど。出発地、ご本部。宿营地は、石巻市。詳細は教会まで。